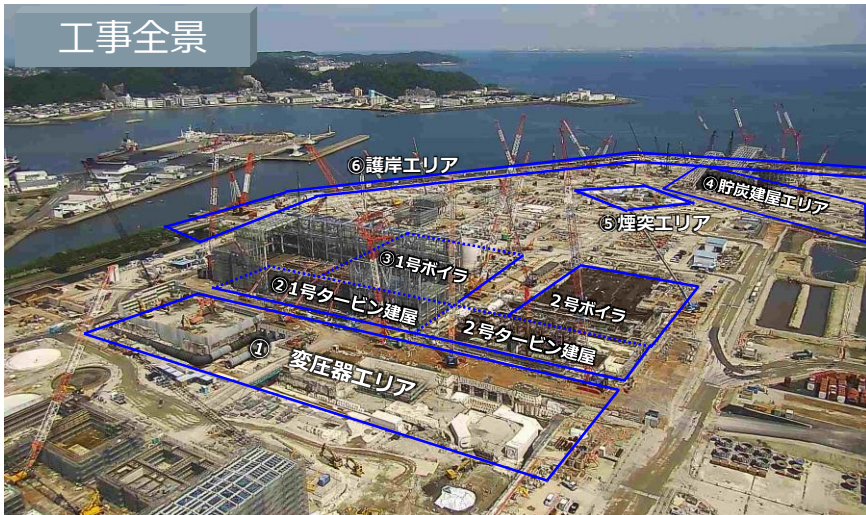


2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
準備工事開始 着工	ボイラ立柱	受電	火入れ	営業運転開始
1号機	着工	ボイラ立柱	受電	火入れ
	2号機			営業運転開始

工事全景



工事概要

タービン建屋、貯炭建屋の他に電気室、フロア室の建屋の構築も始まりました。杭工事などの基礎工事も引き続き実施中、護岸付近の地盤改良も継続しています。2号側はボイラー、タービン建屋など基礎工事に加えタービン架台の構築を行っています。

- ① 変圧器エリア 循環水管据付工事、鉄筋コンクリート工事
- ② タービン建屋エリア 鉄筋コンクリート工事、埋設配管工事、埋設電線管接地工事、鉄骨建方工事
- ③ ボイラエリア 埋設配管工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事
- ④ 貯炭建屋エリア 掘削工事、鉄筋コンクリート工事、埋設電線管接地線工事、鉄骨建方工事
- ⑤ 煙突エリア 掘削工事、鉄筋コンクリート工事
- ⑥ 護岸エリア 護岸付近耐震補強工事

工事状況



ミル部品搬入 (③ボイラエリア)
ミルとは、石炭を効率よく燃焼させるため、石炭を粉砕する機器です。海外工場から分割して搬入し、最終的に組み立てると約1.1mの高さになります。



1250tクレーン (③ボイラエリア)
ボイラ組み立てに使用する、1250tクレーンです。今回の建設工事で、最大級のクレーンとなります。今後、同様のクレーンがもう1台入構し、建設を進める予定です。



石炭貯蔵建屋建設 (④貯炭建屋エリア)
石炭を貯蔵する建屋の鉄骨の一部が建設できました。最終的には、2つの山形屋根の建物を200mにわたって建設する予定です。



大型機器の海上輸送 (⑥護岸エリア)
構内に搬入する大型機器の多くは、海上輸送にて搬入を行っています。このことにより陸上輸送を削減し、一般道の渋滞が起きないように努めています。